

Contents

1. 全日本大学対抗選手権のお知らせ／主将抱負
2. 女子インカレ結果報告
3. 北九州遠征助成金協賛のお礼と報告
4. 女子インカレ及び年間総括
5. 全日本選手権・全日本ジュニア選手権結果
6. 総会・予餞会のご案内
7. 訃報
8. 寄稿（追悼）
9. 部奨学金ご支援のお願い（再掲）



インカレ終了後の4年女子

全日本大学対抗選手権のお知らせ／主将抱負

今年度の男子インカレ（第66回全日本大学対抗選手権大会1部・2部）が以下のとおり開催されます。
なお、新型コロナウイルス感染防止のため「無観客」での試合となりますのでご了承ください。

期日：3月4日（木）～7日（日） 会場：スポーツ総合センター（埼玉県上尾市）

日程	階級	選手名	補欠
3/6 (土)	10:00	61kg級 上野大瑚（スポーツ科学部3年） 宮下一心（社会科学部2年）	橋本拓実（社会科学部4年）
	11:15	67kg級 木村勇喜（スポーツ科学部4年） 知念勇樹（スポーツ科学部4年）	家吉理空（社会科学部2年）
	12:30	73kg級 生頼啓暉（スポーツ科学部3年） 佐藤康太郎（スポーツ科学部2年）	西川和真（スポーツ科学部1年）
	13:35	81kg級 西野溪心（スポーツ科学部3年） 駒阪勇気（スポーツ科学部1年）	坂本拓夢（スポーツ科学部2年）
3/7 (日)	11:00	109kg級 柏木良太（スポーツ科学部2年）	岡村幸尚（社会科学部3年）
	12:30	+109kg級 西堅也（スポーツ科学部2年）	木口永遠（スポーツ科学部1年）

男子インカレに向けて主将から抱負をいただいていますのでご紹介します。

2020年度主将の知念勇樹です。早大ウエイトリフティング部関係者の皆様、いつもご支援・ご声援を賜りまして、誠にありがとうございます。

さて、今年度の全日本大学対抗戦ですが、新型コロナウイルスの影響により2021年3月に開催される運びとなりました。非常事態宣言発令中にもかかわらず大会が開催され、参加できることに感謝いたします。皆様のご協力のもと練習環境を与えていただき、大会に参加できることは部員全員の励みとなっています。

本大会の目標として、2008年度以来となる団体準優勝以上、史上初となる男子団体『優勝』を目指し、チーム一丸となって全力で戦うことをここに宣言いたします。先日北九州で開催された女子インカレは惜しくも準優勝という結果になりました。この悔しい思いを、上尾で晴らします。

4年生にとっては学生生活最後の卒業間近にインカレに挑戦できることになりました。4年間お世話になった感謝の気持ちを胸に、正々堂々と戦ってまいります。何卒ご声援のほど、よろしくお願い申し上げます。

主将 知念勇樹（スポーツ科学部4年）

女子インカレ結果報告

12月5日~6日、北九州市の浅生スポーツセンターで女子のインカレが開催されました。4年生の鈴木梨羅選手と戸田妃乃子選手が個人優勝を果たしチームを牽引、出場選手8人で107点を積み上げ善戦しましたが、昨年に続き東京国際大学に2点及ばず、団体戦2位という結果でした。

ご支援いただいた皆さま、応援していただいた皆さまに心よりお礼申し上げます。

令和2年度 第21回全日本大学対抗女子ウエイトリフティング選手権大会													
階級	選手名	学部学年	体重	BEST						TOTAL			得点
				S	順位	点数	C&J	順位	点数	記録	順位	点数	合計
45kg級	鈴木莉乃	スポ2年	44.82	60	2位	5	82 CR	3位	4	142 CS	3位	4	13
49kg級	鈴木梨羅	スポ4年	46.22	76 CR	2位	5	98 CR	1位	6	174 CR	1位	6	17
55kg級	吉田いぶき	スポ1年	54.86	71	5位	2	102	1位	6	173	2位	5	13
71kg級	戸田妃乃子	スポ4年	65.9	86	1位	6	108	1位	6	194	1位	6	18
76kg級	西村深聡	スポ3年	71.12	85	4位	3	110	3位	4	195	3位	4	11
76kg級	田中美奈	スポ1年	72.94	89	2位	5	113	2位	5	202	2位	5	15
81kg級	吉武温子	スポ2年	76.98	89	2位	5	110	4位	3	199	3位	4	12
87kg級	佐熊汐梨	社学3年	86.66	79	4位	3	102	4位	3	181	5位	2	8
													107

【学部表記凡例】 スポ: スポーツ科学部 社学: 社会科学部

【記録表記凡例】 C: 大会 R: 新記録 S: タイ記録



71kg級・戸田妃乃子選手



49kg級・鈴木梨羅選手



競技終了後 表彰式にて

北九州遠征助成金協賛のお礼と報告

女子インカレ北九州遠征に向けた助成金に対し、多大なるご支援を賜りました。心から感謝申し上げます。このたびの募金にご協力いただいた皆さまのお名前をご紹介します。

◆助成金協賛総額 750,000円

◆寄付者ご芳名 ※敬称略

澤田亨(副部長) 田口薫(S42) 鈴木伊能勢(S43) 内村正月(S44) 村岡芳彦(S44)
岡田正三(S45) 谷川吉史(S45) 森浩一郎(S45) 森武彦(S45) 高橋明(S46)
牧野雄児(S46) 岩永勉(S47) 鷺田徹夫(S49) 石橋義久(S51) 志田典明(S51)
海崎良仙(S54) 相場浩徳(S58) 松澤晋(S59) 野中弘一(H01) 清水大輔(H11)

また、ご支援いただいた皆さまには、部から女子インカレ出場選手8名の署名が入ったお礼状と、部オリジナルデザインのマウスカバー（50,000円以上の方には2枚進呈）を送付させていただきました。

拝啓

大寒の候、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

この度は、過分なるご寄付を賜りまして、誠にありがとうございました。

ご厚志につきましては昨年末、北九州で開催されました全日本女子インカレにて、有効に活用させていただきました。

今後ともご支援に応えるべく、精進してまいりますので変わらぬご支援の程よろしく願います。

ささやかではありますが、お礼の品を同封しておりますので、ご受納いただければ幸甚でございます。

略儀ではございますが、書面にてお礼申し上げます。

先の見通しのつきづらい状況が続きますが、くれぐれもご自愛くださいませ。

敬具

令和3年1月20日

早稲田大学ウエイトリフティング部

副務 久保美波

45kg級 鈴木莉乃 76kg級 田中美奈

49kg級 鈴木梨羅 76kg級 西村深聡

55kg級 吉田いづき 81kg級 吉武温子

71kg級 戸田妃乃子 87kg級 佐熊乃梨



女子インカレ及び年間総括

松本コーチに2020年度の振り返りとともに女子インカレを総括してもらいました。

それは王座奪還を目標に早大ウエイトリフティング部史上最多の女子部員22名で新チームがスタートした矢先だった。2020年4月7日緊急事態宣言発令。予定されていた合宿や試合が次々と中止や延期に。17号館は閉鎖され、部は実質解散。昨日まで「また明日ね」と、切磋琢磨していた仲間との日々が当たり前ではなくなった。

誰も経験したことのない、この異例な事態のなかでも、決してチームは歩みを止めなかった。都内に残った部員が在宅で少しでも練習できるようにと、岡田部長にご助力いただき、皆で教場の器具を持ち帰った。また、オンラインでチームミーティングを重ねた。主に新入部員へのフォローや、コロナ禍でどのようにチームの士気をあげるかについて話し合われた。結果、平日は毎日1時間程度、zoomによる在宅トレーニングが開始された。内容は4年生が毎日考案し、終わりには新入部員と少しでも交流できるように、トークコーナーも設けられた。日本全国に散らばった部員と少しでも顔を合わせながらトレーニングができるようにと、宣言解除後も上半期の間続けられた。

部員全員が集合できたのは10月。感染対策を万全に行いながらの練習、初開催の早稲田カップ（学連合同記録会）、早慶オンラインカップ。試合ができる喜びを誰もが噛み締めた。年末にかけて感染者が増加するなか、いつ練習できなくなるかわからない、インカレは中止か延期か、そんな不安を抱えていたが、女子主将鈴木が掲げた「日本一のチーム」になるために、一人ひとりが努力し、士気を高めていった。

迎えた12月、無事に開催された女子インカレ。4年生の鈴木と戸田は、最終試技で自己記録に挑戦するほどの圧勝を見せてくれた。また、3年生の西村と1年生の田中は全試技を成功させるなど、下級生もチームのためにと一人ひとりが健闘した。しかし、結果は昨年同様2点差で準優勝。たった1本、されど1本。それが、この2点へと繋がってしまった。

どんな制限にも耐えて戦い続けた、鈴木、戸田、本澤、前田には感謝したい。私たちは与えられた環境に感謝する心、仲間と切磋琢磨できることの喜びを誰よりも知っている。この一年を乗り越えた私たちは強い。2021年こそ早大の圧勝で王座奪還できるよう、私もプレイングコーチとして、全力でサポートしたい。

皆様、応援ありがとうございました。今後ともよろしく願いいたします。

松本潮霞（コーチ・H26卒）



大会終了後の集合写真（女子部員、監督、コーチ、トレーナー）

全日本選手権・全日本ジュニア選手権結果

12月、新潟県津南町で開催された全日本選手権では、木村勇喜選手が男子67kg級で両種目大会タイ記録をマークして2位。女子は、インカレ直後の試合にもかかわらず、鈴木莉乃選手と佐熊汐梨選手がメダルを獲得したほか、OGも安嶋千晶選手が55kg級2位（183KG）、柏木麻希選手が71kg級2位（210kg）、吉野千枝里選手が76kg級3位（200kg）と活躍しました。

また、2月に山梨市で開催された全日本ジュニア選手権では、男子2階級と女子4階級で優勝。吉田いぶき選手が女子55kg級C&ジャーク競技で108KGに成功し、ジュニア日本記録を更新しました。

令和2年度 全日本ウエイトリフティング選手権大会									
階級	選手名	学部学年	体重	BEST				TOTAL	
				S	順位	C&J	順位	記録	順位
M67kg級	木村勇喜	スポ4年	66.65	130	2位	160	2位	290	2位
M73kg級	生頼啓暉	スポ3年	72.35	124	5位	167	4位	291	4位
W45kg級	鈴木莉乃	スポ2年	44.9	60	1位	80	1位	140	1位
W55kg級	原沙織	スポ2年	54.75	0	—	96	5位	0	—
W71kg級	田中美奈	スポ1年	70.9	84	5位	108	5位	192	5位
W87kg級	佐熊汐梨	社学3年	85.95	75	3位	100	3位	175	3位

令和2年度 第41回全日本Jr.ウエイトリフティング選手権大会									
階級	選手名	学部学年	体重	BEST				TOTAL	
				S	順位	C&J	順位	記録	順位
M73kg級	西川和真	スポ1年	72.8	121	1位	146	1位	267	1位
M81kg級	駒阪勇氣	スポ1年	78.8	120	4位	161	1位	281	1位
W45kg級	佐藤日路	スポ1年	44.9	57	1位	71	1位	128	1位
W49kg級	佐々木暁	社学1年	(キ)						
W55kg級	吉田いぶき	スポ1年	54.85	74 CR	2位	108 JNR	1位	182 CR	1位
W59kg級	木村咲紀	社学1年	58.15	78	1位	97	2位	175	1位
W64kg級	伊藤紗彩	スポ1年	63.25	81	3位	96	3位	177	2位
W76kg級	吉武温子	スポ2年	75.3	92 CR	1位	114 CR	1位	206 CR	1位
W76kg級	田中美奈	スポ1年	73.7	84	2位	112 CR	2位	196	2位

【学部表記凡例】 スポ: スポーツ科学部 社学: 社会科学部

【記録表記凡例】 J: ジュニア N: 日本 C: 大会 R: 新記録



男子67kg級・木村勇喜選手
(12月、全日本選手権)



女子55kg級・吉田いぶき選手
(2月、全日本ジュニア選手権)

総会・予餞会のご案内

既にご案内のとおり部や当会の活動も新型コロナウイルス感染拡大防止のため関係機関からの指針に従い三密（密閉・密集・密接）を避ける工夫をしながら続けているところです。

こうした状況を踏まえ、2020年度の総会・予餞会については以下の要領にて実施させていただきます。

【オンライン予餞会の開催について】

10都府県で緊急事態宣言が発令されるなど部員とOB・OGが直接会って交流することが難しい状況ですので、Web会議システムを利用してオンライン予餞会を開催します。

スマートフォンやカメラ・マイク搭載のPCとインターネット接続環境があれば、国内外どこにいても参加することができます。地方在住の皆さまもこの機会にぜひご参加ください。

開催日時： 2021年 3月 20日(土) ※開始時刻は後日メールで案内予定

開催方法： Web会議システム（Zoom）によるオンライン形式

[内容] 卒部生（R02卒、R03卒）紹介・挨拶、記念品紹介、各賞表彰

参加申込： 参加を希望される方は、3月 13日(土) までにメールにてご連絡ください。

ご連絡いただいた方へ後日Zoomの招待URLをお知らせします。

[連絡先] twc@coffee.ocn.ne.jp（幹事長・野中宛て）

【2020年度 総会の実施方法について】

予餞会同様OB・OGが集まって話し合うことが難しい状況ですので、前回同様事前に役員にて付議事項を整理した後、会員向けにメール配信・郵送にて資料を配布し付議事項等の報告を行うことで開催に替えさせていただきます。

付議事項：

- ・2020年度活動報告及び収支決算報告
- ・2021年度活動計画及び収支予算案
- ・稲門体育会取り組み及び2021年度行事予定 他

報告時期： 2021年3月末ごろ（資料配布）

実施要領： 資料配布時に詳細を通知予定

[問い合わせ先] twc@coffee.ocn.ne.jp（幹事長・野中宛て）

訃報

12月に森浩一郎先輩（S45卒）が永眠されました。

長年にわたる当部ならびに当会へのご支援に対し心から感謝申し上げ、哀悼の意を捧げます。

昨年12月、森浩一郎先輩（昭和45年卒）が永眠されました。故人と同期の谷川吉史先輩（昭和45年卒・副会長）が追悼文をしたためてくださいましたので、謹んでご紹介させていただきます。

同期の死

2020年12月26日、青森県弘前市に住む同期の森浩一郎さんが亡くなりました。年が明けて1月4日にご子息からのメールで知らせが届いていました。

「いつもお世話になっております。森浩一郎の次男で〇〇と申します。
父森浩一郎は令和2年12月26日死去致しました。ご連絡が遅くなり、大変失礼しました。
（中略）

通夜・葬式は既に済ませました。
新聞広告には家族葬と掲載したのですが、訃報を知った多くの人が会葬して下さい本当に感謝しています。
また、谷川様をはじめ大学関係者の皆様には、長らく父がお世話になりましたこと心からお礼申し上げます。
（後略）

令和3年1月4日 〇〇」

受信メールの一覧を開いたときに、差出人は本人がいつも使っている名前でしたが件名が「森浩一郎の次男で〇〇と申します」と出ていたので、もしやと悪い予感が頭を巡りました。

2020年12月10日にパンチ（森浩一郎さんの学生時代からの愛称）さんから、「（前略）来年3月で一線を退きますので、最後の後始末をしています。（中略）ウエイトリフティングは全然ダメだったけど、仕事では主な役所、裁判所、公的団体から賞状を戴いて、家内が亡くなったあと一人で息子4人を育てて来たので、自分では概ね満足しています。仕事の納期と資金繰りに追われることなくゆっくり暮らせば意外に長生きできるかも。とりあえず平均寿命を目標に頑張ります。お元気で」というのが 彼からの最後のメールでした。

入部したころはどちらかというやせ気味で、色白で太い眉毛の青森訛丸出しの青年でした。部室に入るときの挨拶「こんちわス」が「こんちわシュ」でした。うぐいすだにミュージックホールの口上「・・・踊り娘さんのお肌、衣装・・・」も宴会での名物でした。池袋にあった彼の湿気た下宿での徹マン（徹夜マージャン）も良き思い出です。彼のリフティングの特徴であった硬い肩（特にスナッチ）も記憶がよみがえってきます。

そして卒業後 彼の結婚披露宴に私は大阪から、東京から同期の仲間も青森まで行きました。和風の大広間での盛大な披露宴でした。早くして奥様を亡くされ、その後4人の御子息を立派に育てられて、仕事も最後の仕上げに入られた矢先の訃報でしたが、彼のメールからはやり遂げた感が読み取れました。

卒業して50年余り経ちますが、部の先輩・後輩もちろんですが同期の友はまた一味違います。本当に同期の仲間への感謝とともに、生きていく限りいつまでもその友情を大事にしていきたいものだ、彼の死に直面して改めて感じました。

現役の皆様・OB・OGの皆様、早稲田大学ウエイトリフティング部の同期・先輩・後輩を大切に！

谷川吉史（S45卒）



2015年5月、弘前市にて故人と

【再掲】ご支援のお願い

コロナ禍での部活動継続に向けて当会として以下の部財政援助を企画し、OB・OGの皆さま宛てにメール等でご案内しています。取り組みの趣旨をご理解の上ご協力を賜れますと幸いです。

【部奨学金の安定的運用に向けた支援金の募金について】

コロナ感染拡大による経済活動への影響が長引いており、わが部においても家計支持者の収入減等のため修学の継続が難しくなる部員が出てくるのが懸念されます。志を持って進学・入部してきた後輩たちが誰一人として経済的理由により修学をあきらめることのないよう、準備しておきたいと存じます。

当会取り組みとして、部員の経済的支援を目的とした「ウエイトリフティング部奨学金」の運用が円滑に進むよう、部指定寄付による支援金の募金にご協力をお願いいたします。

※ 2020年5月に送付させていただいた総会資料に「ウエイトリフティング部奨学金運用内規」を掲載しております。

【募集金額】

一口10,000円（10,000円以上で任意） ※ 募金目標額・期限は定めません

【申込方法】

早稲田大学の寄付制度による「ウエイトリフティング部」指定寄付

※ 本制度による寄付は、寄付金控除の対象となります。

以下のURLからお申込みいただけます。

<https://kifu-form.waseda.jp/waseda/exp/explanation.htm>

【操作手順】

1. 上記URLのページで『下記(上記)の条件に同意し「寄付を申し込む」』をクリック
2. STEP1申入力が必要事項を入力、「寄付の種類」欄で「**体育各部または早稲田スポーツ全般**」を選択、続いて「**指定先**」欄で「**ウエイトリフティング部**」を選択
3. 決済情報入力後、『入力内容確認へ』をクリック、その後、STEP2確認画面～STEP3完了へと進む

応援はご自宅でインターネットで！

